



# 泗水小だより

学校教育目標

「故郷を愛しみ 自分の力を信じ  
仲間と協力して目標達成のために切磋琢磨する子どもの育成」

泗水小学校  
学校だより No.4  
文責 西野浩史  
6月26日(金)

## おおあめ かわ はんらん そな 大雨や川の氾濫に備えて

すいちよくひなんくんれん  
～垂直避難訓練～



6月11日の朝から大雨洪水時に安全な避難行動がとれるように、垂直避難訓練を実施しました。今回は1階に教室がある学級が先生の指示を聞いて速やかに2階に避難する訓練でした。初めての訓練となる1年生も、ペアで手をつなぎ静かに階段を上がっていました。垂直避難をしなかった学級も防災について動画視聴等を行いました。

泗水では、2012年7月12日の九州北部豪雨で合志川に架かっていたふれあい橋が流され、地域が浸水する被害にも遭っています。川は豊かな恵みを与えてくれると同時に、人間がコントロールできない大きな力となって被害をもたらすこともあります。自分の命を守るためには、日々の備えが大切です。災害は学校で起こるとは限りません。是非ご家庭でも話題にしていただければと思います。

## すいえい がくしゅう 水泳の学習がスタート！



6月第2週から水泳の学習が始まりました。本校はプール解体工事のため、B&G プールで学習を行っています。水泳の学習は、自分の命を守る学習です。事前の健康状態の確認はとても大切です。ご家庭での水泳時健康チェックカード記入のご協力をよろしくお願いします。

## こうれいしゃぎ じたいけん くるま たいけん 高齢者疑似体験・車いす体験

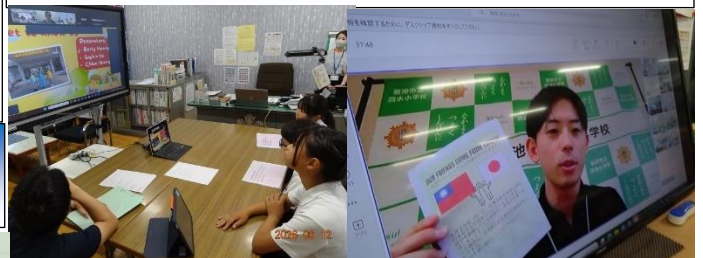
あいて し  
～相手を知ることから～

6月18日に社会福祉協議会の方々に来ていただき、4年生が高齢者疑似体験・車いす体験をしました。高齢者疑似体験では手や足に重りをつけ、視野が変わるゴーグルをして、歩くことや見ることがいつもの自分と違うことを体験しました。車いす体験では、事前に説明をしっかりと聞き、ペアになって介助側、乗る側の体験をしました。体育館の出入り口やマットなどの段差を乗り越えることが難しいことを体験しました。

相手の気持ちになって考えるためには、まず相手を知るところからです。とても貴重な体験をさせていただきました。



## たいわん こうりゅう む 台湾との交流に向けて



6月29日に台湾の裕文国民小学校から児童約20名が本校に来られます。先日オンラインによる事前交流と国際理解のための全校集会が行われました。オンライン交流では児童会の6名が、スライドをもとに、本校の紹介を英語で行いました。台湾の児童も台湾のことや学校のことを紹介してくれました。

29日当日は、全校集会を行い、台湾の小学生からはダンスの披露、本校からは運動会応援団の演武やソーラン節などを披露し、その後各教室で日本の授業を体験をする予定です。